



2022年2月15日

各 位

会 社 名 株式会社歯愛メディカル
(コード番号 3540、東証JASDAQ)
代表者名 代表取締役社長 清水 清人
問合せ先 取締役経営管理部長 三好 誠治
T E L 076-278-8802
U R L <https://ci-medical.co.jp/>

資金の借入に関するお知らせ

当社は、2021年11月30日付で公表しております「固定資産の取得（新物流センター建設）に関するお知らせ」に関連して、2022年2月15日開催の取締役会において、下記のとおり資金の借入を行う方針について決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 借入の理由

当社は、近年の売上増加及びコロナ禍における感染対策商品・衛生用品の受注増による出荷遅延の発生により、商品保管能力及び出荷能力の強化を検討してまいりました。そうした中で、昨年11月に経済産業省「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」の採択を受け、今後の当社の事業成長を中長期で支えるための事業基盤の強化を一層推し進めることを目的として、新物流センター（仮称：能美ロジスティクスセンター）の建設を進めております。

新物流センターの建設により、商品の保管能力並びに出荷能力を現行のセンターの3倍以上へ高め、更に自動倉庫設備の導入により作業効率及び生産性の向上を実現していく予定です。また、より多くの商品を保管することが可能となり、これまで以上にお客様からの多様なニーズにお応えすると共に、お客様のご注文をお待たせすることがないよう出荷体制の安定化及び迅速化を目指してまいります。

また新物流センターを起点としたビジネス展開、具体的には3PL事業（物流受託事業）の強化、積極的なM&Aの推進、北信越地域におけるB to B通販事業展開についても進めてまいります。

つきましては、新物流センターの総投資額 約214億円（新物流センター用地の取得価額15.7億円を除く建物及びマテハン設備・システム他を含めた概算額）に対して、経済産業省による「サプライチェーン対策のための国内投資促進事業費補助金」の交付を受ける予定ですが、当該補助金は新物流センター建設後に交付予定であることから、自己資金で賄えない交付までの期間の建設資金については金融機関から資金の借入を実施する方針を決議いたしました。本件資金の借入については、当該補助金の交付を受け次第、補助金相当額の返済を予定しております。残りの借入金返済方法等については、当該補助金の交付時点での当社のキャッシュ・フロー及び財務状況等を勘案し決定する予定です。

2. 借入の概要

(1) 借入先	金融機関 3社 (予定)
(2) 借入金額	総額 約200億円 (予定: 補助金交付までのつなぎ融資を含む)
(3) 資金使途	新物流センター (仮称: 能美ロジスティクスセンター) 建設資金
(4) 借入実行日	2022年2月より建設資金需要に応じて、段階的に借入を実施 (予定)
(5) 借入期間	補助金の交付時迄 (2024年度の見込み。補助金交付時に補助金相当額を一括返済、残りの借入金の返済方法等については、当該補助金の交付時点での当社のキャッシュ・フロー及び財務状況等を勘案し決定する予定。)
(6) 担保の有無現況	無担保・無保証 (予定)

3. 今後の見通し

本件資金の借入は、2022年12月期から2023年12月期にかけて、資金需要に応じて必要額を段階的に借入予定です。当社の2022年12月期連結業績に与える影響については軽微であることから、本件に伴う業績予想の変更はございません。なお、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上